



第50回 公開講演会

期 日 2021年9月4日(土) 13:00～16:00

13:00 受付開始

13:20 開講式

14:00 公開講演会

15:30 閉講式

会 場 真宗大谷派 福井別院 (東別院)

住所：福井市花月 1-2-36

講 師 ^{きむら}木村 ^{せんしょう}宣彰 氏

【大谷大学名誉教授・鈴木大拙館館長】

講 題 「今どう生きるか —真宗の現代的意義—」

対 象 どなたでも (聴講無料)

持 ち 物 当日はお勤め (和訳正信偈) もございますので
お念珠をお持ちください。

「真宗教団連合」とは…

親鸞聖人は、真宗教団立教開宗の根本聖典である主著『教行信証』で、「真実の教は、浄土真宗である」と述べておられます。その浄土真宗を信奉する教団は、いろいろの歴史的な事情から、現在では十派に分流しておりますが、それは本願寺派 (西本願寺)・大谷派 (東本願寺)・高田派 (専修寺)・佛光寺派 (佛光寺)・興正派 (興正寺)・木辺派 (錦織寺)・出雲路派 (毫摂寺)・誠照寺派 (誠照寺)・讃門徒派 (専照寺)・山元派 (證誠寺) であります。

しかし、その源はすべて親鸞聖人に帰一し、聖人を宗祖と仰ぐ御同朋の教団でありますから、各教団がそれぞれの枠を乗り越え、大同団結をしてこの不安と混迷の現代社会において、浄土真宗の教えと立場を鮮明にするための行動する組織体が「真宗教団連合」であります。この連合は結成以来、この目的実現をめざして、教団共通のあらゆる分野において、着々と成果をあげつつありますが、さらに全真宗の僧侶、門信徒が手をつなぎ「世の中安穩なれ、仏法弘まれ」と、限りなき前進を続けるよう活動しております。